

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 運動バイオマーカーの確立と革新的運動模倣薬の開発
2. 研究代表者： 岩部 真人（日本医科大学 大学院医学研究科 内分泌代謝・腎臓内科学分野 教授／東京大学 医学部附属病院 届出研究員）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

運動は健康長寿に向けた最善の方略の一つであるものの、その作用メカニズムの多くが未解明のままである。本課題は、運動によって血中濃度が増加する生理活性物質（新規運動バイオマーカー）を同定する。さらに、運動の作用メカニズムに基づく革新的運動模倣薬を開発し、疾病を未病の段階で防ぐ究極の健康長寿社会の実現を目指す。

フェーズ1では、運動バイオマーカーの同定、その役割の解明、受容体の同定、さらに、運動と認知機能改善の関連に関する解明は期待以上の成果であると評価される。また、運動が健康に貢献する作用メカニズムの解明に向けた多角的なアプローチは高く評価される。

フェーズ2では、これまでの研究実績より、運動バイオマーカーの網羅的探索、生理学的意義の解明および運動模倣薬の開発などに大きく期待する。また論文など成果のアウトプットも期待する。

以上